

基礎から学ぶ「電源ラインノイズ対策」実践セミナー ～ノイズフィルタの原理理解から、実演による具体的対策の検証まで～

製品開発の現場で多くのエンジニアを悩ませる電源ラインノイズ。

本セミナーでは、ノイズ発生のメカニズムからフィルタの正しい選定・使用方法まで、実務に直結する知識を体系的に解説します。

座学に加え、実際の測定器を用いた「実演デモ」を通して、対策の効果を視覚的に体感いただける実践的なプログラムです。

■ セミナーのポイント

「なぜ？」が解ける：ノイズの発生源と伝搬の仕組みを根本から理解します。

「選び方」が変わる：カタログスペックの読み解き方と、最適なフィルタ選定術を伝授します。

「現場」で生きる：実演デモにより、対策のビフォー・アフターを目の前で確認できます。

内 容

日 時：令和8年11月19日(木) 13:30～16:30 (入室13:10～)
会 場：宮崎県工業技術センター 電磁環境試験棟
定 員：20名(先着順) **参加費：**無料
講 師：TDKラムダ株式会社 技術統括部 EMC技術部 林 倫行 氏

【座学】論理的に理解するノイズの正体とフィルタの仕組み

- ◇ ノイズとは？：発生源の特定と伝搬のメカニズム
電源ラインノイズの正体（ノーマルモード・コモンモード）の徹底解説
なぜノイズが発生するのか？主な発生源とその特性
回路網を伝わる伝導ノイズと空間へ広がる放射ノイズの相関関係
- ◇ ノイズフィルタとは？：性能を最大限に引き出すための基礎知識
内部構成（回路素子）とその役割：コンデンサとインダクタの働き
インピーダンスマッチングの重要性：なぜ「つなぐだけ」では効かないのか
スペックシート（挿入損失特性など）の正しい読み解き方と選定基準
- ◇ ノイズ対策と効果事例：設計段階で差がつく勘所
適切な実装レイアウトと配線ルートの最適化
フィルタの取り付け位置・接地（グラウンディング）による効果の違い
過去の失敗事例に学ぶ、対策の優先順位とコストダウンの考え方

【実演】視覚と数値で捉える！対策ビフォー・アフター

- ◇ フィルタによるノイズ対策の実演
ライブ測定デモ：スペクトラムアナライザ等を用い、ノイズが低減される様子をリアルタイムで可視化します。
比較検証：フィルタの有無や、取り付け方法（配線長や接地位置）によって減衰効果がどう変化するかを実証します。
トラブルシューティング：「対策したはずなのにノイズが消えない」という現場で起こりがちな落とし穴とその解決策を提示します。

参加申込書

《申込期限》 令和8年11月16日(月)

Mail : mitc-kiden@pref.miyazaki.lg.jp

FAX : 0985-74-4488

下記URL(または二次元コード)からお申込みいただくか、
下記に必要事項をご記入の上、MailまたはFAXにてお申込み下さい。



<https://ttzk.graffer.jp/pref-miyazaki/smart-apply/apply-procedure-alias/emc1>

【注意事項】

- 講演企業（TDKラムダ株式会社）の競合メーカー（例：対策部品メーカー等）の方のご参加はご遠慮くださいますようお願いいたします。
- セミナーの記録行為（録音・録画等）および、二次利用、詳細内容のSNSへの投稿は禁止とさせていただきます。

※記入いただいた個人情報は、本セミナーに係る以外の目的には使用いたしません。

企業・団体名			
住 所			
TEL			
	所属・役職	氏名	E-mail
参加者①			
参加者②			
参加者③			

会場アクセス

宮崎県工業技術センター

〒880-0303

宮崎市佐土原町東上那珂16500-2



問合せ先

宮崎県工業技術センター

機械電子部 東、宮路、小田

(TEL) 0985-74-4311 (FAX) 0985-74-4488

(E-mail) mitc-kiden@pref.miyazaki.lg.jp